

WebNEOSS Chromium版Edge IEモード対応について

サービスビジネス事業本部
サービスマネジメント室



1.0版

2021年9月30日

【目次】

1. 検証結果

2. 対応バージョンリリース情報

3. 修正内容

4. 制限事項

■ 1. 検証結果

Microsoft Edge IEモードで「Ver5.9.0.8以前」、「Ver5.8.3.7以前」のモジュールで動作させた場合、ウィンドウを閉じる制御が無効となることが確認されました。以下の二点が該当する事象となります。

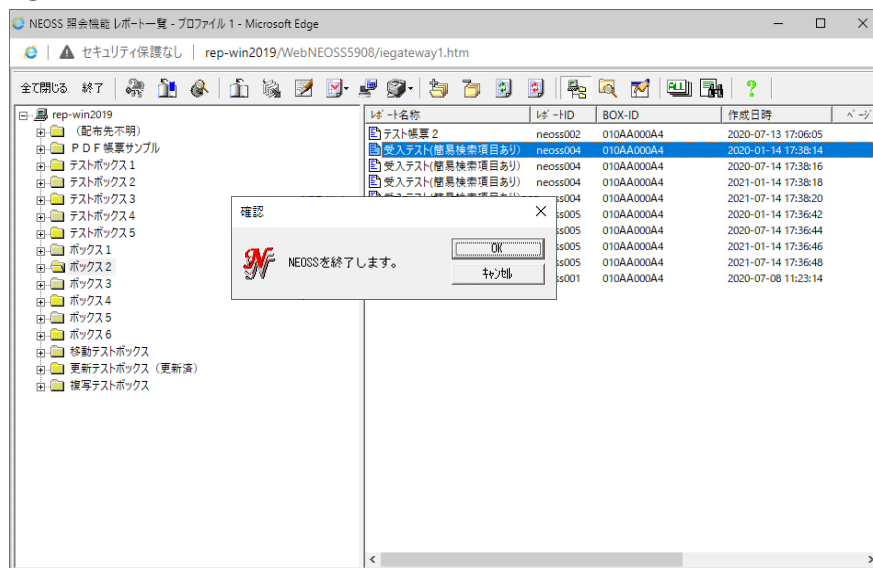
1. 閉じる、終了ボタン押した場合の動作について

下表の画面にて、ウィンドウを閉じる操作を行うメニューをクリックした場合、ActiveXのコントローラは終了しますが、ブラウザのウィンドウが閉じることができません。

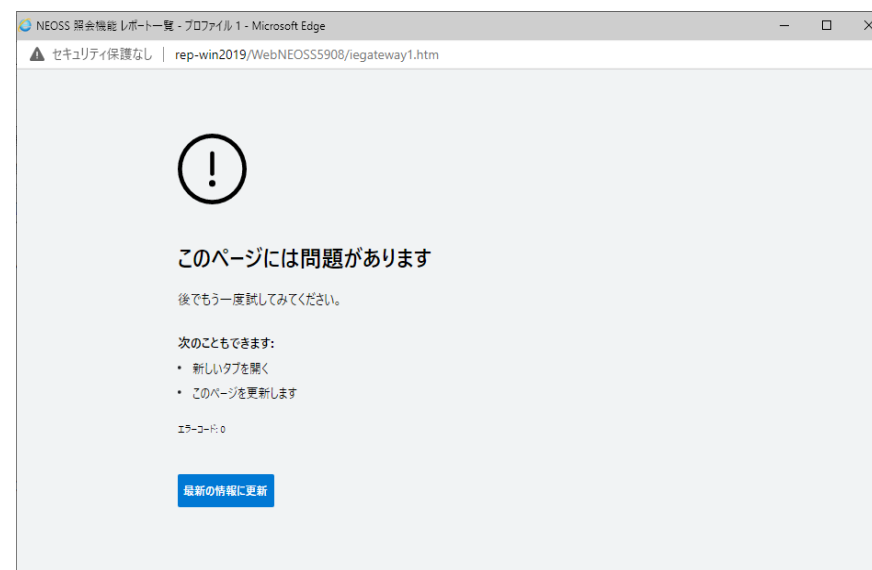
画面	メニュー名
レポート一覧	「全て閉じる」「終了」
レポート照会	「レポートを閉じる」
名寄せ検索結果	「レポートを閉じる」

例)レポート一覧で「終了」メニューを実行した場合

① レポート一覧画面にてメニュー「終了」を押下



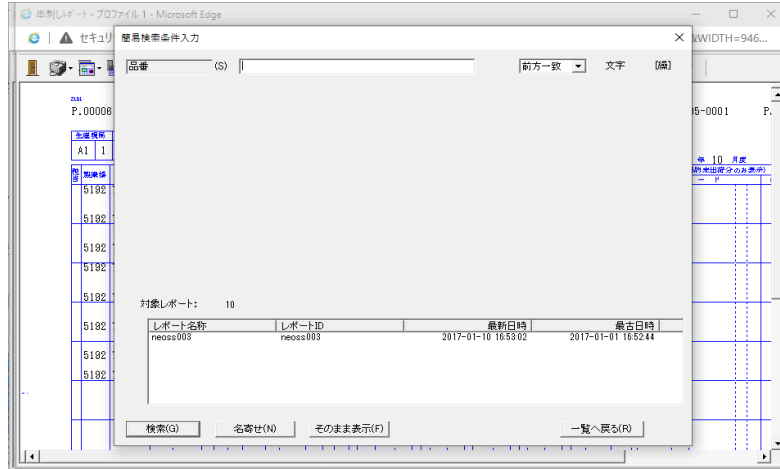
② 確認ダイアログの「OK」ボタンを押下



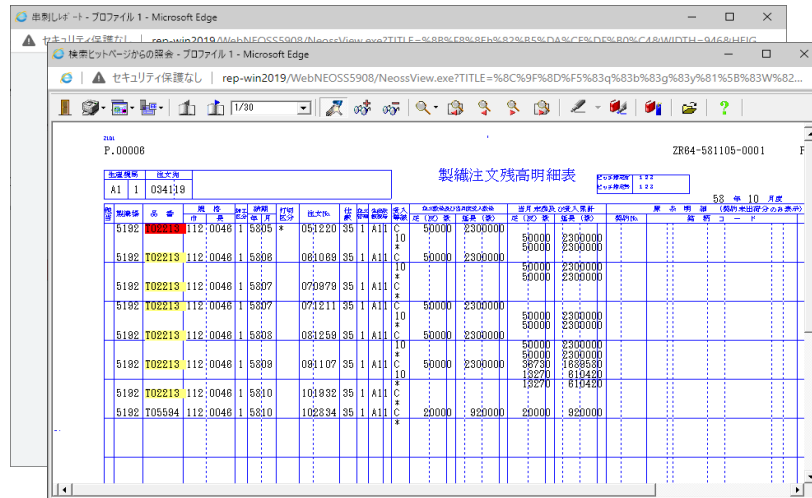
2. 簡易検索の動作について

簡易検索では、項目を取得するために一時的にレポート照会画面を別ウィンドウで表示しています。そのため、このウィンドウも閉じることができません。

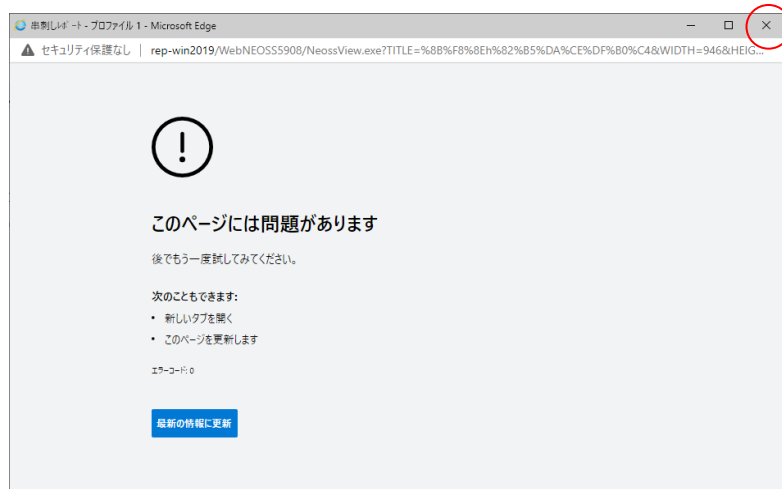
- ・簡易検索の項目が設定されている場合
レポート照会画面が表示され、簡易検索条件入力ダイアログが自動で表示されます。



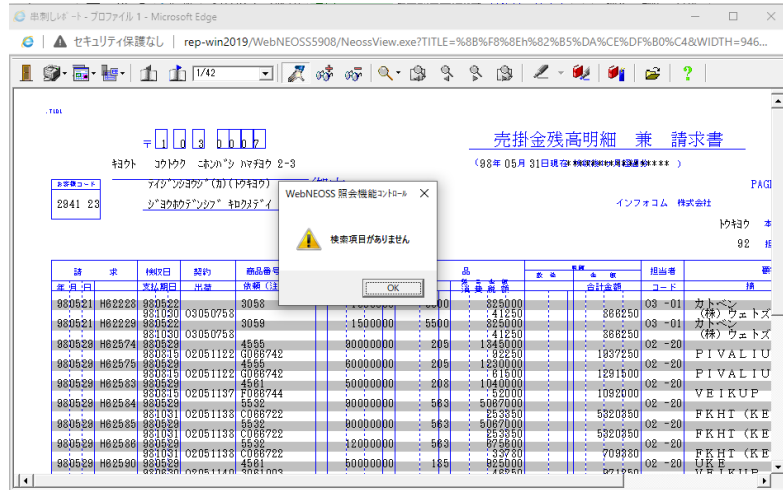
検索してヒットした場合は、ヒットしたページのレポート照会画面が別のウィンドウに表示されます。
 ※ ウィンドウは重なって表示されるため、一見問題ないように見えますのでご注意ください。
 ※ ヒットページは「1.」のレポート照会画面と同じ動作となります。



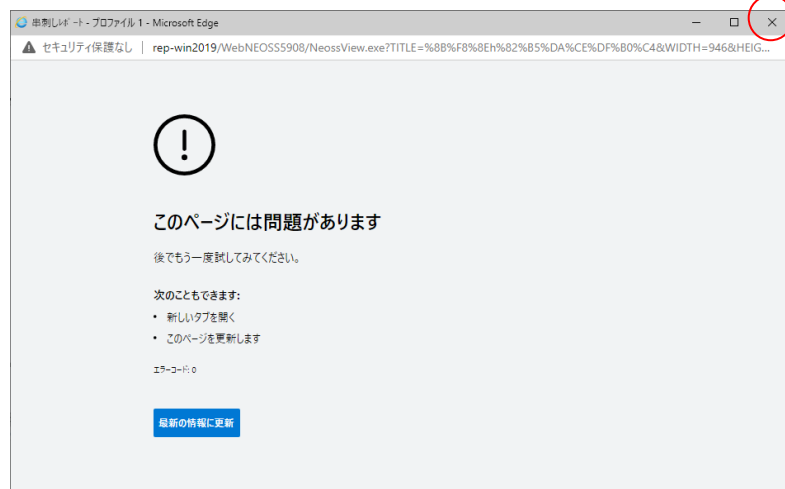
ヒットページを閉じると、後ろに項目を取得するために使用した一時的に使用したウィンドウが残っているため、ブラウザの「×」ボタンで閉じていただくようにお願いします。



- ・簡易検索の項目が設定されていない場合
レポート照会画面が表示され、「検索項目がありません」メッセージが表示されます。



メッセージダイアログを閉じると、項目を取得するために使用した一時的に使用したウィンドウが残っているため、ブラウザの「×」ボタンで閉じていただくようにお願いします。



■ 2. 対応バージョンリリース情報

Chromium版Edge(IEモード)対応モジュールをリリースしました。
対応バージョンは以下の通りになります。


対象製品	WebNEOSS
------	----------

リリースバージョン	
Ver5.8.3	Ver5.8.3.8
Ver5.9.0	Ver5.9.0.9

【バージョン確認方法】

ご使用されているWebNEOSSのバージョンについては、以下手順で確認ください。

- 1) WebNEOSSを起動し、ログインします。
- 2) ヘルプからバージョン情報を確認します。

メニューの「」を選択し、バージョン情報(A)を選択してWebNEOSSのバージョン情報を確認ください。



【前提】

対応クライアントOS : Windows10
 対応Edge : Chromium版Edge(バージョン:86以降)
 対応WebNEOSS : Ver5.8.3.4以降、Ver5.9.0以降のWindows10対応済のWebNEOSS

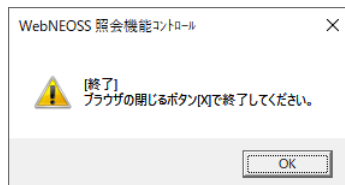
※尚、WebNEOSS Ver5.8.3以前のモジュールについては、NEOSSサーバ含め、最新版にバージョンアップ頂きますようお願いいたします。

■ 3. 修正内容

Microsoft Edge IEモードでは、ウィンドウを閉じることができないため、
下表の画面。メニューを実行時にメッセージを出すように修正を行いました。

画面	メニュー名	修正後の動作
レポート一覧	「全て閉じる」「終了」	メッセージを表示
レポート照会	「レポートを閉じる」	
名寄せ検索結果	「レポートを閉じる」	

表示メッセージ:[終了]ブラウザの閉じるボタン[X]で終了してください。



※ 当バージョンのWebNEOSSを導入した場合、IE11で使用する場合でも、同様のメッセージが表示されます。

【簡易検索について】

簡易検索の動作は、対応バージョンでも制限事項とさせていただきます。
以下、画面が表示されましたら、「×」で閉じてください。



■ 4. 制限事項

制限について

1) WebNEOSSの表示拡大率については、100%固定で表示頂く必要があるため、以下の表示拡大率をそれぞれ100%で統一して設定してください。

- ① ディスプレイ側の拡大縮小とレイアウトで設定する表示拡大率
- ② Edgeのズームの表示拡大率
- ③ IEの表示拡大率

2) 「ポップアップブロックの使用」を無効化ください。
有効にしている場合、WebNEOSSが起動できませんので、ご注意ください。
「ポップアップブロックの使用」の設定は以下の2カ所共無効にしてください。

- ① インターネットオプションのプライバシータブ内の「ポップアップブロックを有効にする」
→上記項目のチェックを外してください。
- ② 「セキュリティ設定ダイアログ」にて「ポップアップブロックの使用」を「無効にする」
→ インターネットオプションの設定で、信頼済サイトのレベルのカスタマイズボタンを押したときに
起動する「セキュリティ設定ダイアログ」にて「ポップアップブロックの使用」を「無効にする」にチェックしてください。

Microsoft Edge IEモードについて

Microsoft Edge IEモードにつきましては、お客様にて設定いただく必要がございます。
以下のサイトにて対応方法をご確認いただき、ご準備いただきますようお願いいたします。

<https://blogs.windows.com/japan/2021/05/19/the-future-of-internet-explorer-on-windows-10-is-in-microsoft-edge/>

※「法人で Internet Explorer をご利用されている場合は、」としてIEモードの環境整備方法が記載されております。

■Enterprise Mode Site List ManagerツールでWebNEOSSのURLを登録する場合
http://やhttps://といったプロトコルの指定は不要ですが、WebNEOSSのエイリアスを含めてURLを登録ください。

例) 以下の様にサーバ名とWebNEOSSのエイリアスの最後尾に/を付加して登録ください。

http://Webneossサーバ名/WebNEOSS/

※Edgeのエンタープライズサイトリストマネージャーで登録する場合も、同様にWebNEOSSのエイリアスの最後尾に/を付加して登録ください。